



稲荷山通信

〒612-0801
京都市伏見区深草正覚町 23 番
TEL : 075-561-6550
FAX : 075-561-6552
URL : <http://www.takedahp.or.jp/>
E-mail : vr-inari@takedahp.or.jp

個人情報保護法に基づき、本誌に掲載しております写真等につきましてはご利用者等に掲載についての承諾を得ております。

サクラ咲く春爛漫

サクラの季節到来！！残念ながら雨の降る日もありましたが、今年もご利用者と一緒に桜を観に出かけました。

デイサービス in 積翠園

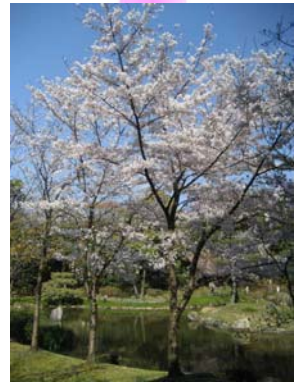
4月7日から13日までの一週間、東山武田病院内にある、積翠園（しゃくすいえん）という庭園までお花見に出かけました。

積翠園は平安朝時代末期の造庭として知られており、かつての平重盛の別邸小松殿の庭であるといわれており、庭園研究家や愛好家などが鑑賞に来訪される庭園です。

庭園は、東西に細長い大きな池を中心とし、池の中に2つの大きな中島を築いた構成で、一見、池は一つの水面のように見えますが、東端の池は石橋を境に一段高くなっており、2段構成の池となっています。

一週間通じて天候にも恵まれ、当日の庭園の池にはにしき鯉をはじめ、鴨や亀、鶯がおり、更に気分を盛り上げてくれました。

見事な庭園に、ご利用者も目を輝かせながら、「庭もサクラも綺麗やな〜」「サクラ吹雪が見事やね。」「外に出るとスツとして、気持ちがいいわ。」などと話され、笑顔も咲く良い花見週間となりました。



くじゃく、ふくろうユニット



4月4日はくじゃくユニット、4月8日はふくろうユニットが平安神宮周辺に花見ドライブに出かけました。

残念ながら4日は雨のドライブとなってしまいましたが、ドライブなので雨に当たる心配は無いと出発！

施設を出て五条川端通りから桜並木が綺麗に咲いており、「綺麗に咲いてるなあ。」と歓声が上がりました。

平安神宮に到着すると朱色の鳥居を見て皆さん大変喜ばれ、ドライブ中は「小さい頃に父に桜を観に連れて行ってもらったわ。」と昔話にも花を咲かせながら、車内は終始大盛り上がり！！

「良いところに連れってもらった。」と話され、来年も桜を見る事を楽しみに帰設しました。

粉もんはええなあ〜 〜そばめし作り〜



3月22日にしらさぎ、かわせみユニット合同で昼食に「そばめし」を作りました。

午前中より、野菜等をご利用者と一緒に食べやすい大きさに切ってもらうなどし、ホットプレートにて炒めだすと鼻歌を歌う方もおられ、皆さんご機嫌！！

できあがってくると「いい匂いがしてきたわ。」「美味しそうにできてきたな。」と嬉しそうにされていました。

食べ始めると「おかわりしても良いか？」とお茶碗に3〜4杯される方もおられ、大好評でした。

平成21年事業計画

3月25日(水)当法人の理事会が開催され、ヴィラ稲荷山の平成21年度の予算及び事業計画が承認されました。

下記に、事業計画の一部をご紹介します。

【特別養護老人ホーム】

□ 基本方針

更なる個別ケアの充実を目指し、利用者が「わたしらしく～とともに歩いていく～」のテーマのもと、関係職種間の連携を密としたチームケアを行うとともに、それを実践する職員の更なる知識及び資質の向上に取り組む。

また、今まで以上に身体拘束廃止に向けて取り組み、安心して安全なサービスを提供する為、事故再発防止等の危機管理意識の徹底を図り、利用者及び家族との信頼関係構築に努める。

□ 重点項目

- (1) 利用者一人ひとりの願いの実現に向け、関係職種間の連携を強化し、個別ケアの充実を目指す。
- (2) 計画的に職員研修を実施し、職員の資質向上と働きやすい職場環境づくりを行う。
- (3) 全職員の人権意識を高め、利用者の尊厳を守るとともに、身体拘束廃止に向けた継続的な取り組みを行う。
- (4) 危機管理意識を高め、誤薬に対して適切な原因分析と課題改善を行い、誤薬事故ゼロを目指す。
- (5) 利用者及び家族の要望に対し、明確になった課題の改善に取り組み、信頼関係の構築に努める。

【通所介護】

□ 基本方針

「その人らしい暮らしを支える」をテーマに、個々のニーズに応じたレクリエーション・送迎等多岐に渡ったサービスの提供を目指す。

また、施設内外の研修に参加し、サービス及び職員の資質の向上に努める。

□ 重点項目

- (1) 更なるサービス及び職員の質の向上
- (2) 個別サービス計画の明確化
- (3) 利用者及び家族との信頼関係の構築

【短期入所生活介護】

□ 基本方針

利用者及び家族の要望に基き、利用者ひとりひとりが生きがいをもてる個別ケアを実践することで、その人らしい日常生活の維持・継続及び、ケアの質と利用者満足度の向上を目指す。

また、施設内だけに留まらず、関係機関との綿密な連携を図り総合的なサービス提供が行えるように努めていくとともに、職員の資質と意欲の向上を図る。

□ 重点項目

- (1) 利用者ひとりひとりが生きがいをもてる個別ケアの実践
- (2) その人らしい生活を継続するために、関係機関との綿密な連携及び質の高い介護計画書の作成
- (3) 内部・外部研修への参加により職員の資質と意欲の向上を図る

【居宅介護支援事業】

□ 基本方針

自立支援、介護予防の視点を持って、利用者及び家族が地域で安心・安全な生活ができるように関係機関と連携し、適切なケアマネジメントを実施することで質の高いケアプランの作成を目指す。

また、法規法令を遵守するとともに、介護保険法改正にも柔軟に対応できる介護支援専門員の資質の向上を図る。

□ 重点項目

- (1) 介護保険法をはじめ、法規法令の遵守
- (2) 地域包括支援センター及び行政機関、各サービス事業者との連携の強化
- (3) 利用者及び家族の願いに基き、適切なケアマネジメントの実施及び質の高いケアプランの作成
- (4) 内部、外部の研修にも積極的に参加し、介護支援専門員の更なる資質の向上

一 特養家族交流会 一

3月29日(日)午後2時より、特別養護老人ホームに入居中のご利用者のご家族様対象に家族交流会を開催し、当日は25組のご家族の方々に参加いただきました。

当日は施設長の挨拶に始まり、平成21年4月より見直された介護保険制度や運営規程についての話をさせていただきました。

限られた時間ではありましたが、貴重な意見もいただき、意見交換等を通じて良い話し合いの時間が持てました。

今後も皆様とのコミュニケーションを大切にして、心の通ったサービスが提供できるように努めてまいります。

参加いただきました皆様ありがとうございました。



3月18日に伏見消防署立会いのもと、稲荷山病院と合同で消防避難訓練を行いました。

震度7の地震発生により火災が発生したとの想定で、ご利用者にも参加いただき初期消火、避難誘導における行動を再確認しました。

訓練終了後は日本公衆電話会による伝言サービス(117)の講習を受け、災害時における安否確認のシステムについて学びました。

社会福祉法人 青谷福祉会 特別養護老人ホームヴィラ稲荷山
介護老人福祉施設 (100床) / 短期入所生活介護 (20床)
通所介護 (32人) / 居宅介護支援事業